

平成29年度 湯梨浜町立東郷中学校

アドバイザー派遣事業レポート

【研究主題】

確かな学力の定着を目指して、主体的に関わり合い、伝え合う生徒の育成

【副題】「みんなの力で、みんなが分かるようになる」授業の工夫

【めざす授業の姿】

仲間の意見に耳を傾け、仲間の意見に+ α ！ 自分の意見に+ α ！

つなげよう、深めよう、みんなの思考！

【日 程】

- 日 時 平成29年11月30日（木）
- 公開授業 【2限】 9：50～10：40
○全クラス授業公開
- 【3限】 10：50～11：40
○2年A組 家庭（3階多目的①）
（※終学活、給食、休憩、掃除）
- 【4限】 13：40～14：30
○1年A組 数学（1A教室）
- 研究協議（2階 図書館） 14：45～16：50

1. 開会・講師紹介（校長先生） 14：45～
2. 授業者自評・グループ協議 14：50～15：30
3. 全体会（グループ別協議の発表） 15：30～15：45
4. 指導講評【中京大学 杉江修治 教授】 15：45～16：25
5. めざす授業の姿に対する共通実践項目の検討 16：25～16：45
6. 謝辞（校長先生）・閉会・まとめと振り返り 16：45～16：50
7. 諸連絡

1 本日の授業研究会のねらい

- (1) 「関わり合い、伝え合う」学習について全職員で考える。
- (2) 「めざす授業の姿」に向かって共通実践することを検討する。

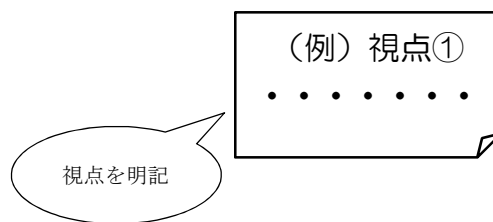
2 公開授業

(1) 参観の視点

- ① **共通実践1** 『**単元・本時のマップ作り**』を工夫しようの各項目が実践できているか？
- ② **共通実践2** 「**更なる積み上げ**」の各項目が実践できているか？

(2) 付箋の記入

- ・上記①②について、良い点はピンク、改善点は青の付箋に記入する。
- ・付箋記入の分担



3限 (家庭)	
4限 (数学)	

3 グループ協議

(1) 参観の視点①②についてグループで話し合う。

- ・拡大指導案に付箋を貼りながら協議
- ・参観の視点①に関する部分から話し合う

(※導入から順番に見ていかない。話の流れで自然に導入や終末にも話が及ぶはず。)

○グループ分け

家庭①	
家庭②	
数学①	
数学②	

※授業者は自由に動いて参加

※他校の先生には希望のグループに入ってください

○グループの役割分担

- ①進行 ②キーワードまとめ(小ホワイトボードに) ③タイムキーパー ④発表

4 全体会

- ・グループ別協議の発表

5 めざす授業の姿に対する共通実践することの検討

- ①研究協議や指導講評をうけて、共通実践の取り組みについて振り返り、「めざす授業の姿に近づくために実践（改善）すること」を個人で考えワークシートに書く。
- ②グループで意見の交流をする。
- ③全体発表
- ④「共通実践すること」を検討する。

6 ふりかえり

○「振り返りシート」・「授業づくりのポイント17」を記入する。

【全員で実践！第6弾！】

1. 「単元・本時のマップ作り」を工夫しよう

- ・ **ゴールの見える学習課題の設定**
 - できるだけ各単元の学習課題も設定
 - 生徒自身が達成したのか評価できる
 - 個人の課題とクラスの課題を設定
- ・ **生徒が主体的に動けるマップ作り**
 - 単元ごとのマップにチャレンジ
 - 単元の第1時を工夫
 - 授業の流れ(手順)の明示
 - 各ステップのつながりも確認
 - 学ぶ値打ちが分かる
 - 50分間フル活脳
 - セレモニーの廃止

2. 「更なる積み上げ」

- ① **学習規律の徹底** <<指導しきる!!>>
 - ◆声の大きさ ◆話す・聞くスキル
 - ◆体の向き ◆返事「はい」
 - ◆挨拶・分離礼 ◆規律の意義を話す
- ② **1時間に1回は関わり合う場面を**
- ③ **課題意識を持って伝え、聞ける工夫を**